

用地造成事業

令和2(2020)年度決算と経営戦略収支計画比較

会計名：用地造成事業

(単位：百万円、収益的収支は税抜表示、資本的収支は税込表示)

			計画額 (a)	予算額	決算額 (b)	b-a	備 考
収益的 収 支	収 入	分譲収益	1,143	769	16	▲ 1,127	・分譲収益は、分譲計画の前倒し分譲により減(分譲収益は割賦によるもののみ)
		その他収入	32	21	43	11	
		(計)	1,175	790	59	▲ 1,116	
	支 出	人件費	63	46	57	▲ 6	・分譲原価は、分譲計画の前倒し分譲により減
		分譲原価	1,028	619	17	▲ 1,011	
		その他支出	61	114	77	16	
		(計)	1,152	779	151	▲ 1,001	
	経 常 損 益		23	11	▲ 92	▲ 115	
資本的 収 支	収 入	借入金※1	415	1,942	517	102	・借入金は、主に芳賀第2工業団地の造成により増 ・その他収入は、芳賀第2工業団地の予約分譲に係る前受金により増
		その他収入	10	157	556	546	
		(うち分譲前受金)	—	—	(371)	—	
		(計)※2	425	2,099	702	277	
	支 出	建設改良費	415	2,144	759	344	・建設改良費は、主に芳賀第2工業団地の造成により増 ・借入金償還金は、分譲収益の減により減
		借入金償還金※1	1,028	723	100	▲ 928	
		その他支出	5	5	0	▲ 5	
		(計)	1,448	2,872	859	▲ 589	
	差 引		▲ 1,023	▲ 773	▲ 157	866	

※1借入金及び借入金償還金には借換え分を含まず。

※2資本的収入に分譲前受金は含まず。

用地造成事業 経営戦略達成状況

1 経営面に係る評価

	経営資本 営業 利益率	営業収支 比率	経常収支 比率	自己資本 構成比率	流動比率	借入金 残高	剰余金 残高
	経営資本で、どの程度営業利益を上げたかで、高いほど収益性が良好	営業活動の能力で、高いほど収益性が良好	経常的な企業活動の効率性で、高いほど良好	総資本に対する自己資本の割合で、高いほど経営基盤は安定	短期的な支払能力で、高いほど経営基盤は安定	計画値より下回れば良好	計画値より上回れば良好
	(単位: %)				(単位: 百万円)		
計 画 値		104.6	102.0			5,885	▲ 8,672
予 算 値	1.9	111.8	102.7	26.5	126.8	7,288	152
決 算 値	▲ 1.5	32.8	39.0	27.3	111.8	5,659	47
達成率(%)	—	31.4	38.2	103.0	88.2	103.8	200.5
達成度評価	C	C	C	A	C	A	A
目標達成は未達成の要因等	<ul style="list-style-type: none"> 分譲可能な用地の一時的なストックの減少のため、分譲収益を得られなかったことから、営業収支比率及び経常収支比率は計画値を大きく下回った。 平成30年度に資本金を減少して累積欠損金を解消したため、剰余金残高は計画値を上回った。 						

※当該年度の計画値(額)又は予算値(額)と決算概算値(額)を比較して、達成度を評価

※剰余金(欠損金)残高は、剰余金の処分は考慮しない。

2 事業面に係る評価

(1) 計画業務量に係る達成状況

	産業団地分譲面積 (単位: ha)	目標達成又は未達成の要因等
計 画 値	7.0	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度の分譲面積は、計画値に比して減少した。 主な要因は、分譲計画を前倒して分譲したため、分譲可能な産業用地が減少したことによる。
予 算 値	4.1	
決 算 値	0.0	
達成率(%)	—	
達成度評価	C	

※当該年度の計画値と決算概算値を比較して、達成度を評価

(2) 用地造成事業の実施計画に係る取組実績

項目	取組	令和2(2020)年度の実績
魅力ある 産業団地の 安定的な供給	○矢板南産業団地	▶各種メディア(新聞広告、インターネット等)を活用したPR活動 ▶企業へのメールマガジンや動画を活用したPR活動
	○大和田産業団地	
	○宇都宮ゆいの杜産業用地	
	○芳賀第2工業団地	▶第1期予約分譲の協定締結 ▶各種メディア(インターネット等)を活用したPR活動 ▶企業へのメールマガジンや動画配信を活用したPR活動 ▶企業の引き合い情報等を活用した企業訪問等
	○鹿沼インター産業団地	▶事業実施地区に決定(R2.12、造成主体:企業局) ▶詳細設計の発注
	○更なる新産業団地	▶市町における構想段階からの助言・意見交換
経基強 盤 営の化	○地元市町等との適切な役割分担	▶芳賀第2工業団地に係る芳賀町との細目協定等に基づく事業執行 ▶鹿沼インター産業団地に係る鹿沼市との基本協定の締結
	○金利負担分軽減等	▶分譲収益(減債積立金)を活用した企業債の繰上償還等
地域や環境への貢献	—	▶みぶ羽生田産業団地整備に伴う里山林(とうぶの森とちぎ中央)保全活動及び環境モニタリング

自己評価等					
<p>1 経営面に係る評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営基盤の安定性を示す自己資本構成比率等の3指標はA評価となった。 収益性を示す営業収支比率や企業活動の効率性を示す経常収支比率が計画値を大きく下回ったためC評価となった。 <p>2 事業面に係る評価</p> <p>(1) 計画業務量に係る達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業団地分譲面積は、計画値を大きく下回ったため、単年度ではC評価となった。 一方で、実施計画の5ヵ年(平成28年度～令和2年度)合計では、36.8haを分譲する計画のところ、計画を前倒したため40.8ha分譲することができた。 <p>(2) 実施計画に係る取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 芳賀第2工業団地(芳賀町)は、効果的なPR活動により、第1期予約分譲の協定を締結した。 鹿沼インター産業団地は、事業実施主体に決定したため、詳細設計に着手した。 					達成度 評価
					C
評価委員会の評価等					
<p>・計画業務量に係る達成状況について、分譲面積がゼロのためC評価となったほか、その他経営面の指標もC評価が多いが、平成28年度以降の5年間全体で見れば計画以上の分譲実績があり、分譲可能な産業用地が減少したことによるものであるため、やむを得ないと判断できる。</p> <p>・令和2年度単年度では厳しい評価をせざるを得ないが、もっと中期的に進捗率を把握する指標や評価方法があっても良いのではないか。</p>					達成度 評価
					C
	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
自己評価	C	B	B	B	C
評価委員会の評価	C	B	B	B	C

※当該年度の計画(予算)内容と取組実績等を比較して、達成度を評価

今後の取組課題・改善点等
<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍に対応した誘致活動を積極的に展開し、分譲中の団地の早期分譲を図る。 芳賀第2工業団地及び鹿沼インター産業団地については、引き続き関係機関との連携を強化し、早期造成・早期分譲による経費縮減及び収益確保を図る。 社会経済の変化による企業ニーズの的確な把握に努めるとともに、市町の新規産業団地構想に積極的に関与し、早期の産業団地整備につなげる。 単年度での評価に加え、中期的な指標や評価方法を検討する。 持続可能な社会の実現に向けて、事業を通じたSDGs達成への貢献に取り組む。

○ 経営指標に係る達成状況(用地造成事業)

(単位:%)

		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
経営資本 営業 利益率	予 算 値		2.2	6.2	1.0	▲ 18.1	1.9
	決 算 値	2.7	0.7	4.7	1.2	▲ 14.7	▲ 1.5
	達成度評価		C	C	A	A	C
営業収支 比率	計 画 値		115.5	127.0	130.2	113.8	104.6
	予 算 値		115.5	120.7	103.6	56.3	111.8
	決 算 値	106.5	105.7	113.0	105.3	60.8	32.8
	達成度評価		B	C	C	C	C
経常収支 比率	計 画 値		113.2	120.2	125.5	110.4	102.0
	予 算 値		113.2	119.7	102.7	109.3	102.7
	決 算 値	105.8	104.1	112.4	103.8	108.1	39.0
	達成度評価		B	B	C	B	C
自己資本 構成比率	予 算 値		21.8	25.8	32.2	25.4	26.5
	決 算 値	16.5	17.5	25.3	32.5	30.3	27.3
	達成度評価		C	B	A	A	A
流動比率	予 算 値		106.2	209.5	193.3	186.1	126.8
	決 算 値	152.2	121.6	105.5	163.8	172.2	111.8
	達成度評価		A	C	C	B	C

(単位:百万円)

借入金 残高	計 画 額		8,454	8,097	7,289	6,498	5,885
	予 算 額		8,454	7,207	6,078	6,079	7,288
	決 算 額	9,098	8,464	6,795	4,998	5,242	5,659
	達成度評価		B	A	A	A	A
剰余金 (欠損金) 残高	計 画 額		▲ 9,228	▲ 9,099	▲ 8,820	▲ 8,695	▲ 8,672
	予 算 額		▲ 9,228	▲ 8,983	▲ 9,138	141	152
	決 算 額	▲ 9,471	▲ 9,426	▲ 9,152	46	138	47
	達成度評価		B	B	A	A	A

○ 計画業務量に係る達成状況

(単位:ha)

産業団地 分譲面積	計 画 値		8.0	5.2	9.3	7.3	7.0
	予 算 値		8.0	15.4	9.0	6.1	4.1
	実 績 値	20.3	6.8	20.7	7.7	5.6	0.0
	達成度評価		C	A	C	B	C

○ 収支の状況(用地造成事業)

(単位:百万円)

				平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
収益的 収支	収入	料金 収入	計 画 額		1,187	731	1,340	1,299	1,143
			予 算 額	3,334	1,187	2,257	1,522	1,066	769
			決 算 額	3,088	1,062	2,467	1,241	1,016	16
		その他 収入	計 画 額		38	36	32	32	32
			予 算 額	48	38	31	20	1,048	21
			決 算 額	46	32	25	21	841	43
	支出	人件費	計 画 額		63	63	63	63	63
			予 算 額	65	63	61	108	83	46
			決 算 額	75	59	57	71	62	57
		分譲 原価	計 画 額		926	501	938	1,075	1,028
			予 算 額	2,479	926	1,756	1,316	836	619
			決 算 額	2,355	892	1,979	1,081	729	17
		その他 支出	計 画 額		96	74	92	68	61
			予 算 額	116	96	97	76	1,100	114
			決 算 額	532	100	181	64	928	77
経常損益			計 画 額		140	129	279	125	23
			予 算 額	722	140	374	42	95	11
			決 算 額	172	43	275	46	138	▲ 92
資本的 収支	収入	借入金	計 画 額		484	693	1,113	325	415
			予 算 額	922	484	246	1,198	832	1,942
			決 算 額	1,023	1,186	497	14	988	517
		その他 収入	計 画 額		12	10	11	10	10
			予 算 額	12	12	483	454	134	157
			決 算 額	3	86	603	555	133	556
	支出	建設 改良費	計 画 額		486	693	1,113	325	415
			予 算 額	407	486	771	1,697	942	2,144
			決 算 額	532	1,190	788	607	1,142	759
		借入 償還金	計 画 額		1,839	1,050	1,921	1,116	1,028
			予 算 額	2,717	1,839	1,503	2,092	793	723
			決 算 額	1,439	1,820	2,166	1,925	744	100
		その他 支出	計 画 額		5	5	5	5	5
			予 算 額	5	5	5	5	5	5
			決 算 額	0	0	0	0	0	0
差引			計 画 額		▲ 1,834	▲ 1,045	▲ 1,915	▲ 1,111	▲ 1,023
			予 算 額	▲ 2,195	▲ 1,834	▲ 1,550	▲ 2,142	▲ 774	▲ 773
			決 算 額	▲ 945	▲ 1,738	▲ 3,807	▲ 1,967	▲ 765	▲ 157

